

S

クリスマスダンスパーティー開催 hall we ダンス？

ミラーボールがキラキラ光るダンスホールと化した富有まんてんホールで、昨年の12月22日にクリスマスダンスパーティーが開催されました。当日は50代～80代の男女が参加。次々と流れる曲に合わせ、ワルツ、タンゴ、ルンバと手と手を取り合い軽快なステップで踊りを楽しみました。

参加した現在80歳の吉畠直弘さん(西)は、「定年後始めたダンス。奥が深くてやればやるほど楽しいですね」と話しました。



ダンスを楽しむ参加者



感謝状を手にするユウトさん

1

古事記編纂1300年PR大使ユウトさんに感謝状 年間の活動に感謝をこめて

本町の古事記プロジェクトを町内外へ広くPRするため「南部町古事記編纂1300年PR大使」に任命されていたユウトさん（初代鳥取県住みます芸人）の任期が満了となり、12月28日に町長から感謝状が贈呈されました。

ユウトさんは、町内外のイベントに参加したり「南部町古事記よしもと新喜劇」では大役を務めるなど、古事記プロジェクトを語る上で欠かせない存在となりました。今後は活動の場を東京に移すということですが、「これからも南部町のサポーターとして、将来は南部町のイベントに呼んでもらえるようがんばりたい」と話しました。

あいみ手間山

こちら地域振興協議会

天津

新春 書き初め大会へ参加して

1月6日に新春書き初め大会(リレー書道の部)に参加しました。これは振興区別対抗戦で、大きな筆でひとりがひと筆ずつ書くリレー書道です。

当日お題が発表され、「蛇・集・振・笑・郷」の中から本協議会は「笑」を選びました。

ひと筆目の場所によって字の大きさ、バランスが変わり、筆をはこぶにつれ、選んだ「笑」の文字どおり、終始笑いが絶えない大会となりました。

現在、交流会館 大広間に実物を掲示中ですので、お立ち寄りいただき、ぜひご覧ください。



参加のみなさん

しめ縄づくりに初挑戦！

日本のお正月と言えばしめ縄。12月23日、共同募金の助成を受け天津子ども会育成会では、近年薄れゆく伝統行事を子どもたちに継承していくこうということで、しめ縄づくりに挑戦しました。

地域のお年寄りに、わらの選び方から飾り付けの仕方まで丁寧に教わり、悪戦苦闘しながら手作りのしめ縄を完成させました。それぞれの家庭で、晴れやかな新年を迎えることができたと思います。



上手くできたよ！